

日本道德教育学会第 87 回（平成 28 年度春季）大会 開催のご案内及び大会プログラム

日本道德教育学会会長 押谷 由夫
第 87 回大会運営委員長 吉本 恒幸

会員及び関係各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

「特別の教科である道德」が義務教育学校の教育課程に位置付けられ、小学校は平成 30 年度、中学校は平成 31 年度から実施されることになりました。これまでの道德教育を再考し、「特別の教科道德」の実施を迎えることが求められています。

この時期に日本道德教育学会第 87 回大会を 7 月 2 日（土）と 3 日（日）に開催します。大会当日は全国から集まられた皆様とご一緒に今求められる道德教育について深く考え熱く語り合いたいと、関係者一同、鋭意準備を進めております。是非多くの皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

大会テーマ： 「考える道德」を^{かんが}稽える

— 子供たちに何をどのように考えることが求められるのか—

【大会テーマ設定の趣旨】

平成 26 年 10 月 21 日に示された中央教育審議会答申「道德に係る教育課程の改善等について」では、今次の道德の時間の「特別の教科」化の要因として、学校間、教師間の道德教育とりわけ道德の時間の指導に格差があること、教師をはじめとする教育関係者に道德教育に対する理解が十分ではないことなど、道德教育が低迷していることを指摘しています。

道德授業の課題としては、読み物教材による登場人物の心情などの読み取りに終始した授業や望ましいと思われることを発言させたり、書かせたりすることのみを目的とした授業が挙げられています。子供たちがこれからの社会をよりよく生きるためには、道德的諸価値の理解を基に自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方及び人間としての生き方についての考えを深めることができるようにすることが求められることから「考える道德」への転換が求められたところです。

そこで、これまでの道德教育、道德授業の研究成果を生かしながら、子供が主体的に考える授業とはどのようなものなのか、何をどのように考えることが肝要なのかを協議し合い、深めることで、学校における道德教育の再構築に資することを目指すこととしました。

【実施の概要】

1. 期日：平成 28 年 7 月 2 日（土）～3 日（日）
2. 会場：聖徳大学 7 号館
〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬 550
大会事務局 国立教育政策研究所 教育課程研究センター
〒100-8951 東京都千代田区霞が関 3-2-2 ☎03-6733-6740 Mail : akabori@nier.go.jp
3. 主催：日本道德教育学会
4. 後援：文部科学省 全国小学校道德教育研究会 全日本中学校道德教育研究会
全国公民科・社会科教育研究会
5. 参加申込み：本学会 HP (<http://doutoku-gakkai.sakura.ne.jp/>) より大会申込みのフォームを呼び出し、必要事項を記入して、なるべく word または PDF で大会事務局アドレスへ E-mail 添付にて送信するか郵送してください。同封の別紙による郵送の申込みも承ります。
6. 参加費：会 員：3000 円 一般参加者：3000 円 学 生：1000 円
懇親会参加費：6000 円

大会プログラム

大会 1 日目： 7 月 2 日 (土) 会場： 7 号館 3 階 7 3 0 1 教室

11:00 12:00 13:00 13:15 13:20 15:15 15:30 17:10

理事会	受付	開会行事	シンポジウム I 子供たちに何をどのように 考えることが求められるのか	鼎談 道徳教育をつなぐ
7309教室	7301教室			

11:00~12:30 理事会 (場所： 7 3 0 9 教室)
 12:00~13:00 受付 (場所： 3 階 エレベーター前)
 13:00~13:15 開会行事 (場所： 7 3 0 1 教室)

大会開催校挨拶 増井 三夫 (聖徳大学副学長)
 日本道徳教育学会会長挨拶 押谷 由夫 (昭和女子大学)
 第 87 回大会運営委員長挨拶 吉本 恒幸 (聖 徳 大 学)

13:20~15:15 シンポジウム I (場所： 7 3 0 1 教室)

子供たちに何をどのように考えることが求められるのか
 ー人間としてよりよく生きる子供を育てることを目指してー

大会テーマ「「考える道徳」を^{かんが}える」に基づいて、大会シンポジウム I のテーマを「子供たちに何をどのように考えることが求められるのか ー人間としてよりよく生きる子供を育てることを目指してー」としました。中央教育審議会答申「道徳に係る教育課程の改善等について」において「多様な価値観の時に対立がある場合を含めて、誠実にそれらの価値に向き合い、道徳としての問題を考え続ける姿勢こそ道徳教育で養うべき基本的資質」とされていることが示されましたが、その重要性を考え、道徳教育で子供たちの何をどのように考えることが求められるのかが問われています。

道徳教育で何を考えるのか、この課題について考え、協議する機会をもちたいと思います。そのために、本シンポジウムでは、特に「これからの時代に求められる資質・能力」、「そのことに果たす道徳教育の役割」、「子供が考えなければならないこと」などについて考え合います。

コーディネーター 大原 龍一 (明星大学)
 パネリスト 貝塚 茂樹 (武蔵野大学)
 後藤 忠 (元玉川大学)
 柴原 弘志 (京都産業大学)

15:15~15:30 休憩

15:30～17:10 鼎談（場所：7309教室）

道徳教育をつなぐ

— これまでの道徳教育とこれからの道徳教育—

荒木 徳也（元湘北短期大学）

荻原 武雄（元青山学院大学）

横山 利弘（元関西学院大学）

17:10～17:30 移動

17:30～19:30 懇親会（会費 6000 円）

大会 2 日目：7 月 3 日（日） 会場：7 号館 3 階 7310 教室ほか

8:30 9:00

11:50 13:00 14:00

16:00 16:10

新規 受付	自由研究発表	昼 食 （評議員会）	総 会	シンポジウムⅡ 「考える道徳」を どのように具現化するか	閉 会 行 事
3階エレベーター前	各教室			7301教室	

8:30～9:00 新規参加受付（3階 エレベーター前）

電子機器等の動作確認（各発表会場）※電子機器等を使用する発表者対象

9:00～11:50 自由研究発表（各教室）

[発表…20分 質疑…10分 1 鈴…15分 2 鈴…20分 3 鈴…30分]

◆ 第 1 分科会（7310 教室） 司会：赤堀博行（国立教育政策研究所）

9:00～9:30 主体的に生きていく子供たちを育む道徳科の授業—主として校歌を教材にした考える授業構想—

小淵雄司（桶川市教育センター）

9:35～10:05 議論し探究する問題解決型道徳授業

大藏純子（岐阜県羽島郡笠松町立笠松小学校）

10:10～10:40 よりよい行為を協働的に検証していく話し合い活動の実践

尾崎正美（岡山大学教育学部附属小学校）

10:45～11:15 人のために行動しようとする気持ちを育てる道徳教育～道徳の時間と体験的な活動の連動を通して～

猪飼博子（あま市立美和小学校）

11:20～11:50 道徳科の特質を生かした問題解決的な学習の創造

小林沙友里（大田区立雪谷小学校）小島嘉之（さいたま市立浦和別所小学校）中山 鮎（江東区立第二辰巳小学校）

◆ 第2分科会（ 7311教室 ） 司会：飯島英世（帝京大学）

- 9：00～ 9：30 主体的に思考し、議論を生み出す教材の研究
遠藤信幸（東京学芸大学付属小金井小学校）
- 9：35～10：05 子どもの意識に根差した道徳授業デザイン
幸阪創平（杉並区立浜田山小学校）
- 10：10～10：40 子どもの中に「問い」を生み出す導入～「読む道徳」から「考える道徳」「議論する道徳」への道 その1～
谷口雄一（和歌山市立松江小学校）
- 10：45～11：15 道徳教育用番組を生かした「考える道徳」の授業
安井政樹（札幌市立新琴似北小学校）
- 11：20～11：50 指導計画作りににおける主題の配列法に関する一考察
中野真悟（愛知県刈谷市立小垣江東小学校）

◆ 第3分科会（ 7406教室 ） 司会：福田富美雄（東京福祉大学）

- 9：00～ 9：30 自分らしさ（個性）をテーマにした道徳学習プログラム—多様な心理学的アプローチを援用した授業づくりを通して—
森岡里佳（千葉県市原市立白幡小学校）
- 9：35～10：05 戦後の多様な道徳授業の指導過程と徳育科の指導過程の理論
田中健一（立川市教育委員会）嶺井勇也（武蔵村山市立第八小学校）
- 10：10～10：40 ものがたりの世界に遊ぶ～生きるものの本質を考える語り合いの授業～
伊藤 香（秋田市立秋田東中学校）
- 10：45～11：15 道徳授業における応答の質
名和 優（亀岡市立詳徳中学校）
- 11：20～11：50 折れない心を育む道徳教育—アクティブ・ラーニングを活用して—
鈴木賢一（愛知県愛西市立八開中学校）

◆ 第4分科会（ 7407教室 ） 司会：柴原弘志（京都産業大学）

- 9：00～ 9：30 郷土資料の作成と授業後の感想文から生徒の心を考える
藤井裕喜（京都市立音羽中学校）
- 9：35～10：05 子どもの力で価値観を高められる道徳授業～生徒が主体的に道徳性を育む指導～
増田千晴（江南市立古知野中学校）
- 10：10～10：40 自校の特色を生かした道徳教育の指導の充実
酒井佳子（杉並区立高井戸中学校）
- 10：45～11：15 中学校の道徳科に向けた校長の指導～「考え、議論する」授業と研修を中心にして～
佐々木哲哉（岩手大学）
- 11：20～11：50 子どもにとっても教師にとっても面白く楽しい授業を目指して（5）～考えるから面白い、考えるから楽しい道徳の授業を目指して～
松原 弘（大阪府和泉市立郷荘中学校）

◆ 第5分科会（ 7408教室 ） 司会：永田繁雄（東京学芸大学）

- 9：00～ 9：30 考え・議論する問題解決的な道德授業～思考ツール「コラボ・ノート」によるアクティブ・ラーニングを通して～
鈴木明雄、浅賀 仁（北区立飛鳥中学校）
- 9：35～10：05 評価につながる道德ノートの機能と活用方法 加藤宣行（筑波大学附属小学校）
- 10：10～10：40 道德の「生徒による自己評価」の活用—文言による評価から指導力の向上まで
中山芳明（京都市総合教育センター）
- 10：45～11：15 道德科に係る記述による個人内評価の在り方と課題—学習状況の把握に着目しながら—
萩野奈幹（兵庫県加古川市立平岡小学校）
- 11：20～11：50 認知プロセスを視点に置いた道德性の評価
岡田芳廣 木佐美由紀 藤田 翔（早稲田大学）

◆ 第6分科会（ 7409教室 ） 司会：小林幹夫（明星大学）

- 9：00～ 9：30 教育現場で活かすための道德指導法と学生の変容 村上悦子（植草学園大学）
- 9：35～10：05 道德教育のモチベーションは“志教育”にあり
菅野マホ（一般社団法人 文化教育サポーターズ）
- 10：10～10：40 小・中学校が連携した道德教育の在り方
高橋 歩（上越教育大学）早川裕隆（上越教育大学）
- 10：45～11：15 役割演技を用いた道德授業を行う教師の監督技量を養成する研修の在り方について
菅原友和（新潟県新潟市立五十嵐小学校）早川裕隆（上越教育大学）
- 11：20～11：50 道德科における指導法に関する考察～道德的価値に迫る問題解決的な学習を目指して～
長谷博文（北海道教育大学釧路校）

◆ 第7分科会（ 7410教室 ） 司会：澤田浩一（国立教育政策研究所）

- 9：00～ 9：30 アクティブにねらいを達成する道德授業～中心的発問の充実を求めて～
柴田八重子（愛知淑徳大学）
- 9：35～10：05 道德性の芽生えに関する実践的研究—絵本や紙芝居の活用を通して—
富岡 栄（日本大学）
- 10：10～10：40 熟議型道德授業の開発と実践
市川秀之（千葉大学）阿部 学（敬愛大学）土田雄一（千葉大学）
- 10：45～11：15 考え議論する問題解決的な道德学習の指導と評価—教材開発・グループ学習・パフォーマンス評価を中心に—
加納一輝（岐阜大学）柳沼良太（岐阜大学）
- 11：20～11：50 「二つの意見」を用いた道德授業の提案 I o a d(2)—モラル・ディスカッションとの比較を中心に—
中野啓明（新潟青陵大学）

◆ 第8分科会（ 7606教室 ） 司会：大原龍一（明星大学）

- 9：00～ 9：30 道德教育方法論における信念対立の克服に向けて—理想主義と現実主義、行為主義と人格主義の二軸に基づく類型化—
吉田 誠（山形大学）
- 9：35～10：05 道德授業イメージに関する一考察～道德教育忌避感情・軽視傾向の視点から～
田沼茂紀（國學院大學）
- 10：10～10：40 「自己の生き方を考え、道德的実践力を高める」主体的活動を通じた道德授業づくりの考察—コミュニケーション行為による道德性の向上に向けた取り組み—
作田澄泰（早稲田大学教師教育研究所）
- 10：45～11：15 思考スキルによる道德教育の内容構成の分析—情報モラル教育の位置付けについて—
村松遼太（筑波大学大学院）
- 11：20～11：50 「未来世代への責任」について考えさせる道德教育 井上兼生（聖学院大学）

◆ 第9分科会（ 7607教室 ） 司会：貝塚茂樹（武蔵野大学）

- 9：00～ 9：30 小学校における道德教育についての一考察～生命尊重を柱として～
大館昭彦（流山市立小山小学校）
- 9：35～10：05 社会に出て真に役立つ教育「やりたいことの前にやるべきことを、権利の前に義務を」－「よく生きる」とはやせ我慢であり、己の弱さびさと戦うこと
橋本唯隆（教育研究家）
- 10：10～10：40 なぜいじめは止められないのか？中高生の社会的勢力の構造に着目して
鈴木 翔（秋田大学）
- 10：45～11：15 インクルーシブ道德教育論・序説
原田琢也（金城学院大学）
- 11：20～11：50 クラスの「道德的雰囲気」を視点にした幼保小連携の推進～保育観・教育観の点検と再構成を通して～
手塚 裕（小田原短期大学）

◆ 第10分科会（ 7608教室 ） 司会：谷田増幸（兵庫教育大学）

- 9：00～ 9：30 ブラジルの道德教育の歴史的変遷から「考える道德」を考察
山口アンナ真美（北海道教育大学札幌校）
- 9：35～10：05 校長が推進する中学校道德教育
辻 和文（青森市立造道中学校）
- 10：10～10：40 高等学校における道德教育の充実のための課題
小泉博明（文京学院大学）
- 10：45～11：15 道德教育を中核としたスクール・マネジメントの探究
矢作信行（川口市立前川小学校）
- 11：20～11：50 道德教育を礎とした学校経営について
山田貞二（愛知県教育委員会）

◆ 第11分科会（ 7609教室 ） 司会：廣川正昭（新潟医療福祉大学）

- 9：00～ 9：30 鈴木大拙の禅思想による現代道德教育への示唆
岩瀬真寿美（名古屋産業大学）
- 9：35～10：05 キャリア形成と道德教育
小池孝範（秋田大学）
- 10：10～10：40 自己概念形成と道德教育
白木みどり（金沢工業大学）
- 10：45～11：15 道德教育（倫理教育）における宗教的価値の継承の意義について～お盆の起源（日蓮の施餓鬼）に関する授業実践～
松浦昭博（大月市立大月短期大学）
- 11：20～11：50 教員養成課程における道德教育の指導についての一考察～教育実習における調査から～
杉岡義次（佛教大学）

◆ 第12分科会（ 7610教室 ） 司会：大庭 茂美（元九州女子大学）

9：00～9：30 中華人民共和国の道德教科書における自己肯定感

蒲池文恵（煙台南山学院） 上藺恒太郎（長崎総合科学大学）

9：35～10：05 北野武著『新しい道德』が提起している道德教育の問題点—カントの視点から—

寺崎賢一（麗澤大学）

10：10～10：40 道德教育思想としてのC. R. Rogers

沖田千里（お茶の水女子大学）

10：45～11：15 技術と人間 —技術者倫理教育とは—

洪山昌雄（島根大学）

11：20～11：50 人格の完成を目指す—Ⅳ. 科学と知性(1) — “無限” について、特に完成された人格との関係において

藤永克昭（道都大学）

11：55～13：00 昼食・休憩

【12：00～13：00 評議員会（ 場所：7309教室 ）】

13：00～13：50 総 会 （ 場所：7301教室 ）

14：00～16：00 シンポジウムⅡ（ 場所：7301教室 ）

「考える道德」をどのように具現化するか
—これまでの道德授業のよさと課題に基づく授業改善の方向性—

「特別の教科 道德」の実施に向けて、学校の教育活動全体を通じて行う道德教育の要となる道德授業の重要性が求められています。今次の学習指導要領の改正に当たっては、「考える道德」「議論する道德」への転換が求められている中で、子供たちが今後の人生において出会うであろう様々な場面、状況において道德的価値を実現するための適切な行為を主体的に選択し、実践することができるような内面的資質をいかに養っていくのかを明確にすることが求められます。これまで多くの人々が積み上げてきた道德教育、道德授業の研究のよさを確認し、継承するとともに、改善すべき事項を明らかにして、道德教育、道德授業の量的、質的な充実を図ることが求められます。

そこで、本学会をはじめ道德教育研究団体の成果を明らかにするとともに、学校における道德教育の現状から見えてきた諸課題、その改善方策に焦点を当て、「特別の教科 道德」を要とした道德教育の充実に資する議論を行っていきたいと考えています。

コーディネーター 島 恒生（畿央大学）

パネリスト 毛内 嘉威（秋田公立美術大学）

橋本ひろみ（世田谷区立池之上小学校）

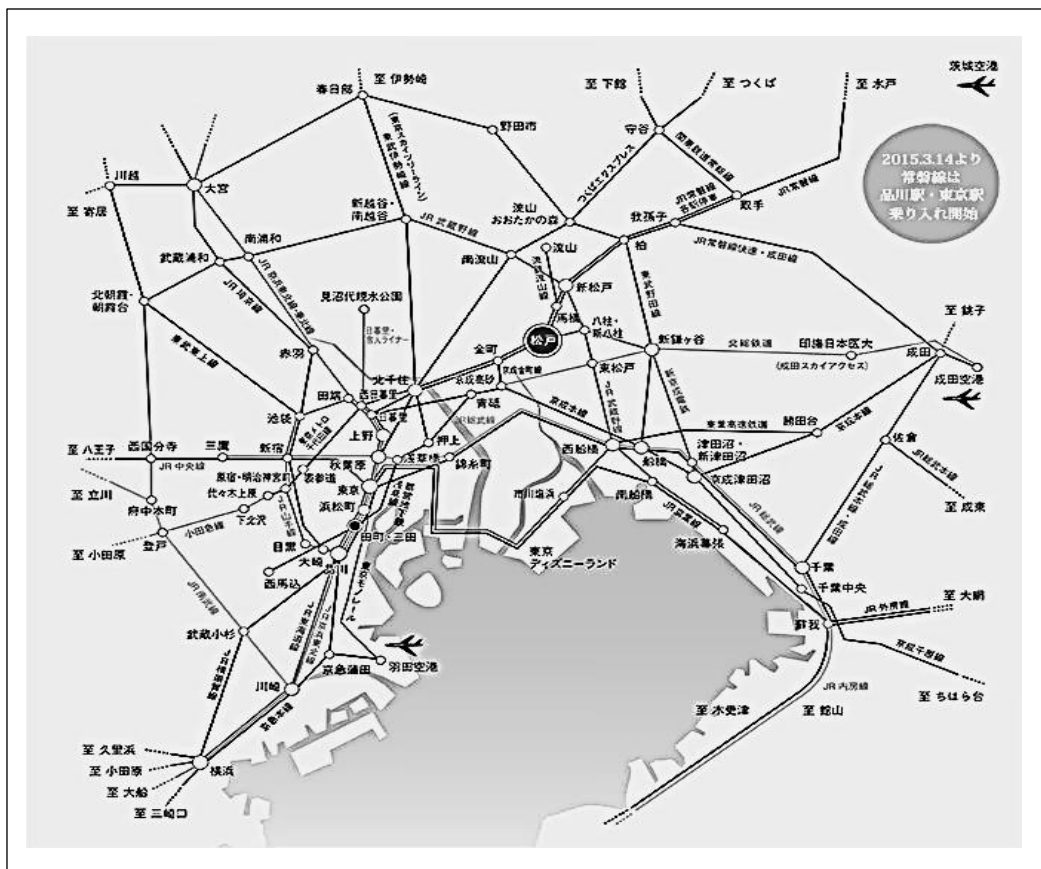
三浦 摩利（多摩市立多摩中学校）

16：00～16：10 閉会行事（ 場所：7301教室 ）

第88回大会運営委員長挨拶 毛内 嘉威（秋田公立美術大学）

日本道德教育学会副会長挨拶 高島 元洋（元お茶の水女子大学）

■ 会場へのアクセス



主要駅からの所要時間

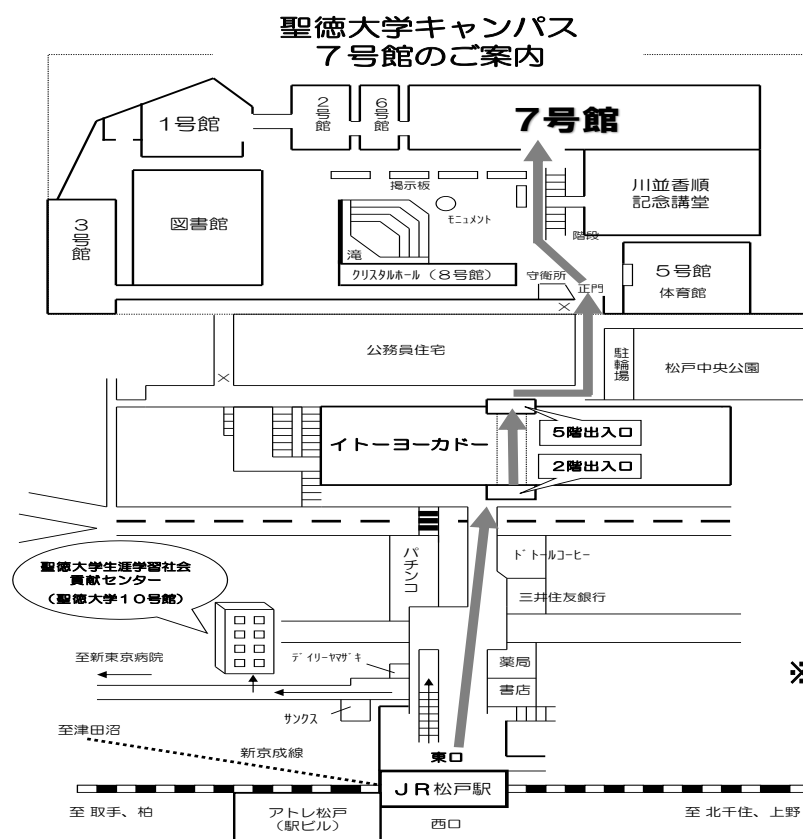
上野駅から	20分
下北沢駅から	55分
新津田沼駅から	40分
新宿駅から	42分
大手町駅から	29分
水戸駅から	100分
池袋駅から	33分
表参道駅から	43分
大宮駅から	56分
東京駅から	31分
明治神宮前駅から	45分
川越駅から	75分
横浜駅から	65分
千葉駅から	58分
羽田空港から	65分

松戸駅から徒歩 5 分

松戸駅東口を出てまっすぐ進み、イトーヨーカドー内のエスカレーターを利用して 5 階へ。

5 階出口からキャンパスは目の前です。

※イトーヨーカドー営業時間外は横の階段をご利用ください。



※ 数字は主要駅から聖徳大学のある最寄り駅「松戸」までの標準的な所要時間となっています。(時間帯によって異なる場合がございますのでご注意ください)

※ 3 日 (日) の朝は、イトーヨーカドーが営業時間外になります。